



The Jetta





Volkswagen

フォルクスワーゲンがつくると
ノッチバックセダンも、
やはり、ひと味違ったものになりました。

フォルクスワーゲン社が新しいノッチバックセダンの理想を追求し、完成させようとした時、そのコンセプトとしたのが、今までとは少し違っていた。やはり、VWの個性を十分に持ったクルマでした。走行性能も、居住性も、機能性も、すべての面でVWらしきがありながら、新しいVWを

発見できるノッチバックセダン。それがジェッタです。オーソドックスだけれど洗練されていて、調和の中に大胆さがあり、スタイリッシュ。しかも実用性が高い。こうした一見相反する二つの命題を1台のクルマに結実させたVWは、結局、新しさも、本物でなければ妥協できない強い信念

を買ったのです。それが、実は、VWイズムなのです。VWのクルマづくりの哲学は、カタチではありません。心にあるのです。常に新しいものを求め、たゆまぬ努力を重ね、それが、あらゆる角度から見ても確かな完成度を持つ所まで磨きあげていくという一途な心。そこにVWの誇りがあります。

一時的な流行をつくり、泡のように消えていくことなど許せないのです。そうしたVWのクルマ哲学が根底に流れ、先進の技術と、人間的なアイデアにあふれたVW車だから、乗るほどに、走るほどに、楽しみが大きくなり、また、持つ誇りも湧いてくるでしょう。このVWのノッチバックセ

ダン、ジェッタが、どこか他のノッチバックセダンと違って、控え目だけれど強い個性を持っているのも、そこに理由があるのです。あなたが求めていたノッチバックセダンは、実は、フォルクスワーゲンも求めていたのです。ジェッタは、VWらしきにあふれながら、VWらしさを新しく変えたのです。



JETTA CLi (E-160X)

渋さの中に、アグレッシブな個性がある。
そんなアダルトなノッチバックセダン
それが、ジェッタです。

ジェッタの魅力語るには、もちろん、フォルクスワーゲン社が、そのすべてを注いで完成したノッチバックセダンであることは第一ですが、それと同じくらい、その独得の個性も語らなければなりません。控え目だけれど、確かな実力を持った、働きざかりの

エグゼクティブのように、行動力にあふれたVW車。それがジェッタです。例えば、早朝のビジネス街や夕暮れのエアポートも似合えば、また、しつとりと落ちついた住宅地や洒落た別荘地も似合う。そんな大人の雰囲気。ジェッタならではの個性でしょう。大げ

さな自己主張はしないけれど、自信にあふれ、しかも、ドイツ車らしいダイナミズムを感じさせるジェッタ。そんなジェッタの個性は、渋さを身につけたアダルトに似ています。だから、ジェッタを選ばれる方に、趣味の良い方が多いでしょう。そして、そんなジェッタの

魅力が、オーナーの個性をさらに引きだしてくれるからに違いありません。クルマそのものの素晴らしさが、乗る人の素晴らしさとして伝わるところは、さすが、VW車。ほんとうにクルマをよく知っている方にこそお乗りいただきたいノッチバックセダン。それがジェッタです。



JETTA CLi (E-160X)

**自然にフィットしてくる乗りやすさにおとなの風格を感じさせる。
Jetta CLi**

おとなのクルマは、いつの間にかドライバーの心に入りこんで、やさしく包みこんでくれるものです。そんな乗りやすさが、個性的な奥行きとなって完成されたノッチバックセダン、ジェッタCLi。このクラスではトップレベルのエアロダイナミクスCd値=0.36のスタイリングは、落

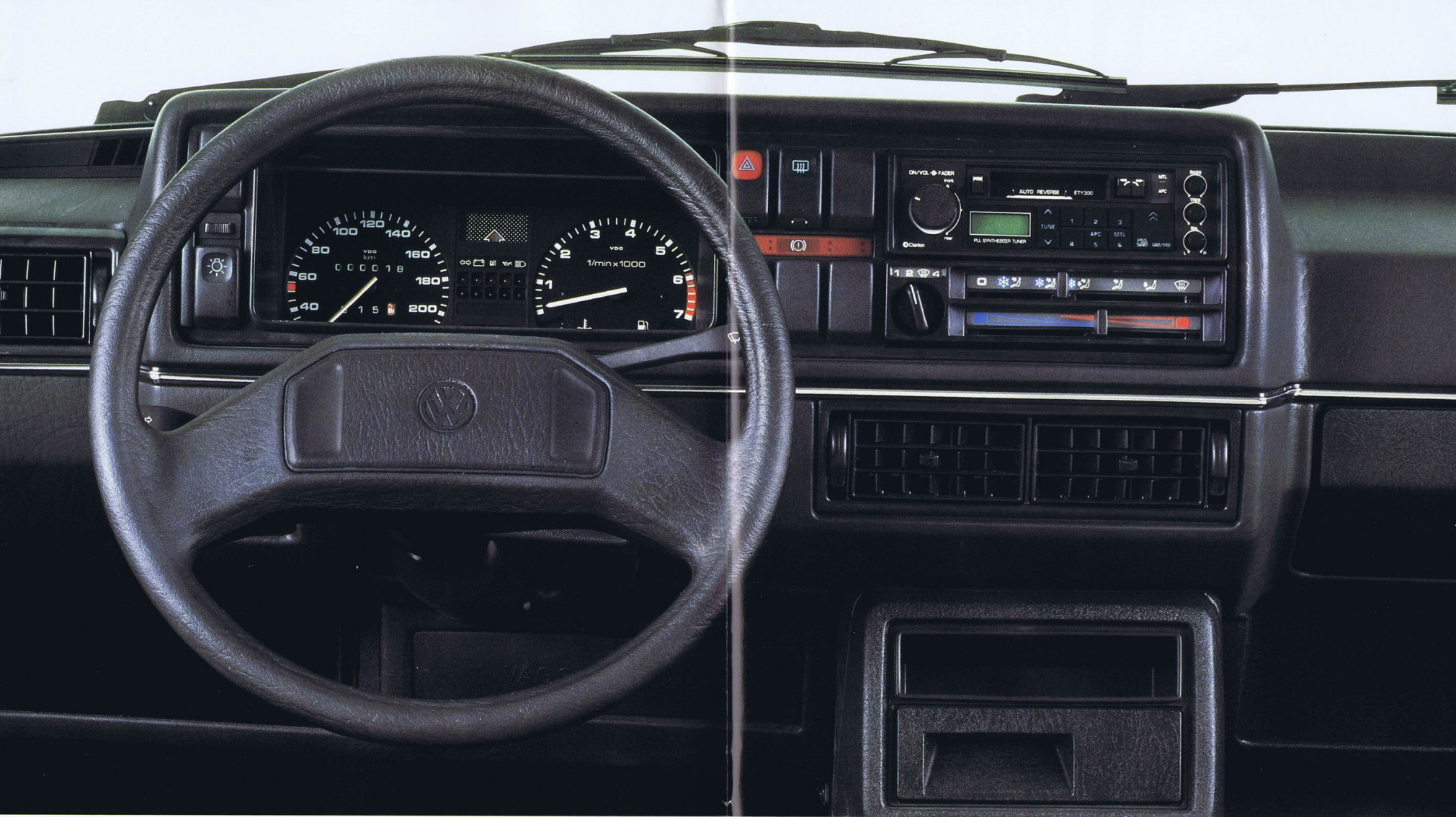


ちつきの中にもしたたかなダイナミズムが感じられます。また、量産乗用車の中では世界最大のトランクルーム、高速走行時にも確かなフィーリングで応えてくれるパワー ステアリング、微妙な温度をも調整できる純正エア コンディショナーなど、ドライビングをより内容のあ

(※575ℓ=VDA測定法によるメーカー測定値)

るものにしてくれる機能と快適さのバランスは、いわばほんとうの乗り心地の良さ。個性を主張しながら、洗練された渋さのわかる方にこそお乗りいただきたいジェッタCLi。ほんとうの実力は、静かに、しかし、確実に人の心をとらえて、離さないものです。

正転に小気味よく反応するオートマチック トランスミッション。



JETTA CLi (E-16GX)

**機能に徹してシンプルであることこそ
操縦性の高さの基本だと知っている
VW式人間工学。**

操縦性が高いということは、ドライバーにとっては、どんなことなのでしょう。もちろん、自分の意思どりに運転できるようなシフトレバーやステアリング、メーター、スイッチ類がレイアウトされていること。ということは、複雑である必要はどこにもないはずで、それより、

クルマのコーナリング時も腰をしっかりサポートしてくれるシートであったり、ステアリングとシフトレバーの距離に無駄がなかったり、インストルメントパネルが一目で見わたせ、メーター類やスイッチ、ノブがわかりやすくレイアウトされていたり、ステアリングが手のひらにしっかりと

なじんでくれたりすることの方が、ずっと大切。VWが考える人間工学とはそういうことなのです。このジェッタのドライバーズシートに座っていただければ、今、お話したことがすべて高いレベルで完成されていることがおわかりになるに違いありません。まるで自分の体の一部のように

あらゆるものが操作でき、心に余裕がうまれてくるジェッタのインストルメントパネル。だから、ロングドライブも、高速ツーリングも疲れを感じず、楽しさがふくらむのです。コンチネンタルツアラーとしてのジェッタの実力が、人間工学の生かし方にもあらわれていると言えるでしょう。



JETTA CLJ (E-16GX)

クルマづくりの歴史と ほんとうの快適さを追求する心が この室内を素晴らしいものにしました。

ジェッタの室内に座ったら、まわりを見まわしてみてください。外観からは信じられないほど広いことに、まず、驚かれるでしょう。さて、次に体をのぼしたりねじったりしてみてください。肩や肘、膝がラクに動いて、しかも、腰はしっかりとサポートされていることに気づくはず。

このスペース感覚は中型車クラスのスペース感覚です。これなら大柄な人がフロントシートに座っても、リヤシートの足もととは、ゆったりとしています。また、微妙な温度調整ができ、4段階に風量調節可能な純正エアコンディショナーで、常に快適な空気にあふれる



室内。だから、ドライブをどんどん楽しみたいくなるのです。フロントシートは、バックレストの内側に天然素材の繊維が使われているのも、むしろむしろ日本の梅雨時にはうってつけと言えます。できるだけたくさん走って、ジェッタならではの走りの良さをエンジョイしていただくため、この快適さは、まさに必要不可欠。固すぎず柔らかすぎないドイツのVWのシートの設計も、走り前提にした人間工学の成果です。乗るほどにその素晴らしさに気づいてくるこのシートの座り心地こそ、まさに、VW。歴史が違っても、こういうことを言うのです。

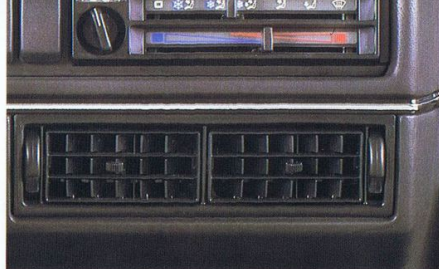
体型を問わずジャストフィットします。上部ベルトガイド高さ調整可能なシートベルト。



スポーティな4本スポークステアリング(GTに標準装備)



扱いやすい2本スポークのステアリング



エアミックスタイプのエアコンディショナー(オールモデルに標準装備)



7つの情報を表示するマルチファンクションインジケータ(GTに標準装備)(スピードメーターの値は表示入りません)



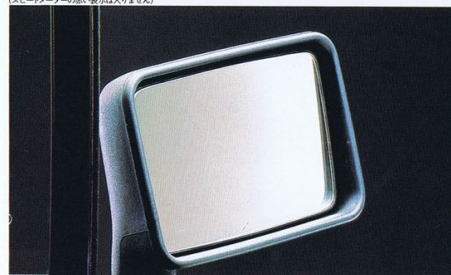
GT専用の革巻きシフトノブとシフトブーツ



4速+Eの5速マニュアルトランスミッションシフトノブ(CLD turboに標準装備)



リモートコントロールアミラー(GTに標準装備)



加熱入り電動リモートコントロールアミラー(GTに標準装備)



オートマチックトランスミッションセレクトレバーとコイホルダー



パワーウィンドウスイッチ(GTに標準装備)



スライディングルーフ(オプション)



3点式シートベルトを備えたリヤシート(オールモデルに標準装備)



メタル対応風・低音調整ノブ付電子同調式AM/FMマルチオートリバーサカセットステレオフェーダー付(QL,GT,CLD turboに標準装備)



電子同調式AM/FMマルチオートリバーサカセットステレオフェーダー付(GIに標準装備)



国産モデルのノッチバック車中世界最大のトランクルーム(VDA測定法により575ℓ)



プロイホイール(GTに標準装備)

何と言っても、
世界最大のトランクルームには
驚かされてしまいます。

ジェッタが本当のコンチネンタルツアラーとしての高い評価を得ている理由のひとつに、量産モデルのノッチバックセダンでは世界一のトランクルームがあげられるかもしれません。ジェッタのトランクスペースは、VDA測定法で575ℓ。しかも、大きいだけでなく、フ

ラットな床面にバンパー上部から開く広い開口部と、使いやすさも、世界一の大きさにふさわしいと言えます。ヨーロッパ大陸を駆けめぐるエグゼクティブたちにとっては、実に頼もしいトランクルームです。また、体重75kgの大人が5人乗っても、まだ120~145kgの許容

荷重があるのですから、実用性もかなり高いものがあります。その他、4スปีカーの電子同調式セット付ラジオや便利なドアポケットなど、乗る楽しさを大きくくれる装備品類。ジェッタの走りを、さらにグレードアップする設計者のこまやかな心づかいが、VWスピリットにあふれています。目先の装備で見せかけの豪華さをつくり出すクルマが多い中で、その走り、その機能を最大限に生かせる装備に心を砕いたジェッタの装備は、本質的に違っているのです。クルマを良く知っている人ほど、ジェッタのほんとうの良さをよく知っています。



JETTA GT (E-16RD)

磨きあげられた完成度を見て欲しい。
ヨーロッパ ハイ プレステージ セダン。
Jetta GT

ジェッタGTを語ることは、VW式ノッチバックセダンの成熟を語ることでもあります。アグレッシブなヨーロッパアンダルトが、その知的主張を存分に生かすことのできるクルマ、それが、このジェッタGT。アウトバーンでの高速ロングクルージングに焦点をあてて開発



された、1.8ℓ105馬力(DIN)のエンジンは、実にトルクフルで余裕にあふれる。アペレーシブスピードの高さは目を見張らせるものがあります。また、シユアなレスポンスがありながら、軽いハンドリングに加え、天然繊維の素材を内部に使用し、湿度の高い日本にピッタリの通気性の高いバックレスト。走行時間、走行距離、平均車速など7つの情報を表示するマルチ ファンクション インディケーターなどドライビングオリヲを高める装備も、ハイプレステージサルーンの名に恥じません。期待を上まわるグレードの高さは、まさに知的完成車です。

走りたい心が踊る。スポーティな4本スポークのステアリングホイール。



JETTA Ci (E-166X)

気品の中にダイナミズムを秘めた
コンチネンタルツアラー。
Jetta Ci

ヨーロッパ大陸を走りぬく実力を備えたクルマをコンチネンタルツアラーと呼びますが、このジェッタCiこそ、まさに、コンチネンタルツアラー。力を感じさせる気品あるプロポーションと、アウトバーンで鍛えられた高速走行性能の高さは、実に行動的な個性を感じ



させてくれます。アグレッシブなファミリーサルーンとして、また、スポーティサルーンとして、ヨーロッパ人たちにあふれたノッチバックセダン、それがジェッタCi。VWならではのつくりの良さは、本物の質感にあふれ、またシート地、内装は軽やかなトーンで統一、俊敏な走りをイメージさせてくれます。シンプルにしてダイナミックなその知的魅力は、おとなの心をくすぐるに違いありません。走るほどに、乗るほどに、本物のコンチネンタルツアラーとしての真価を物語るジェッタCiを、ニューエグゼクティブセダンと呼ぶべきでしょう。

家族5人のロングドライブもらくこなすゆとりある居住スペース。



JETTA CLD turbo (N-16JR) アロイホイールは標準装備ではありません。

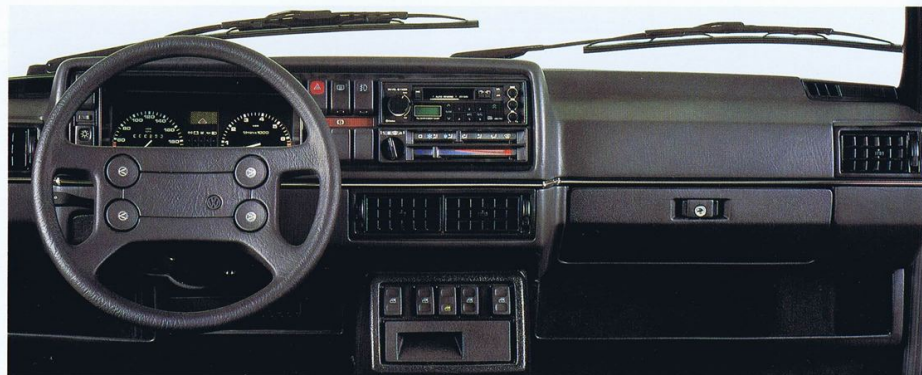
**都市派のディーゼルは
こんなにダンディになった。
Jetta CLD turbo**

アクティブなディーゼルとして静かな個性を主張するジェッタ CLD turbo。1.6 \times 70馬力(DIN)のターボディーゼルエンジンは高速走行での加速の良さや低速での粘り強さを発揮します。そして、ジェッタならではの都市派の個性を持つエグゼクティブなスタイリング



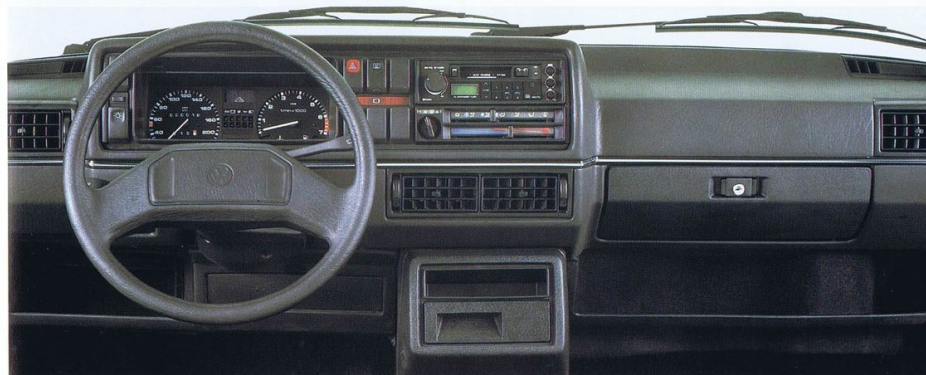
とのトータルバランスは、実際に、コンテナボラリーなグレードの高さを感じさせてくれます。スーパーエコノミーで、スポーティで、洗練されたこのジェッタCLD turbo。磨かれた感性がダイナミズムとひとつになってうまれたユニークな魅力は、乗る人に、奥深い喜びと誇りを与えてくれるに違いありません。

ただのディーゼルではないことをアピールするターボエンブレム。



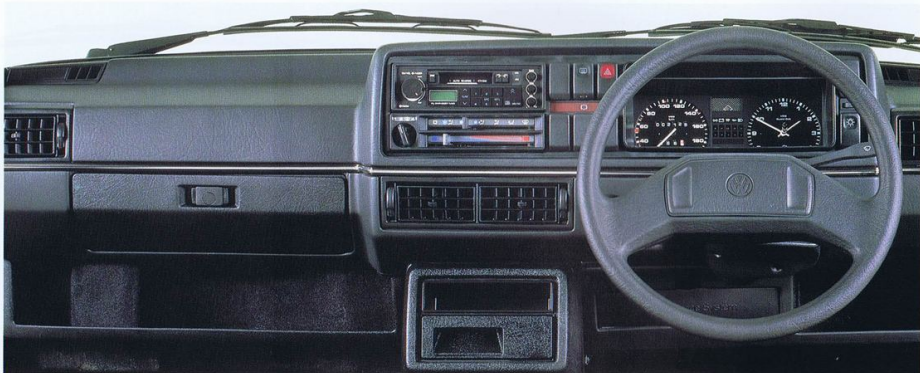
Jetta GT

JETTA GT (E-16RD) ●4Dr. M/T左 ●総排気量1,780cc ●最高出力105PS/5,250rpm (DIN)
●最大トルク15.7kgm/3,250rpm (DIN)



Jetta CLi

JETTA CLi (E-16GX) ●4Dr. A/T右 A/T左
●総排気量1,780cc ●最高出力90PS/5,250rpm (DIN)
●最大トルク14.0kgm/3,000rpm (DIN)

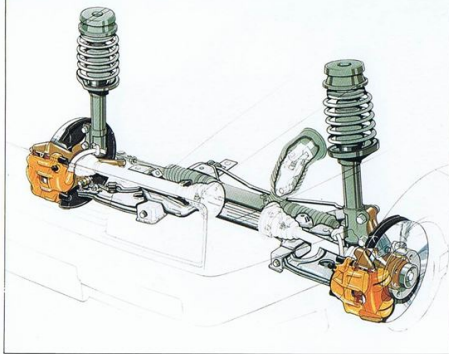


Jetta CLD turbo

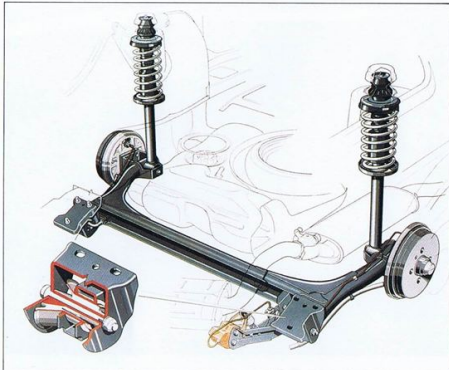
JETTA CLD turbo (N-16JR) ● 4Dr. A/T 左 ● 総排気量 1,588cc
● 最高出力 70PS/4,500rpm (DIN) ● 最大トルク 13.5kgm/2,600rpm (DIN)
アロイホイールは標準装備ではありません。

Jetta Ci

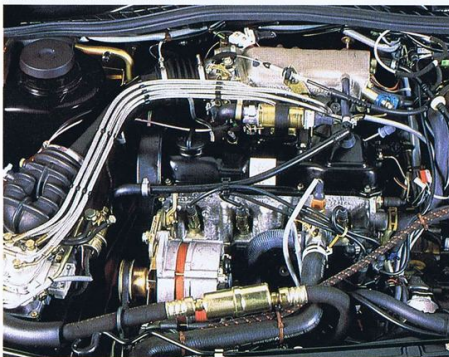
JETTA Ci (E-16GX) ● 4Dr. A/T 右 A/T 左
● 総排気量 1,780cc ● 最高出力 90PS/5,250rpm (DIN)
● 最大トルク 14.0kgm/3,000rpm (DIN)



キドニーシェイプブラーマウント付フロント サスペンション

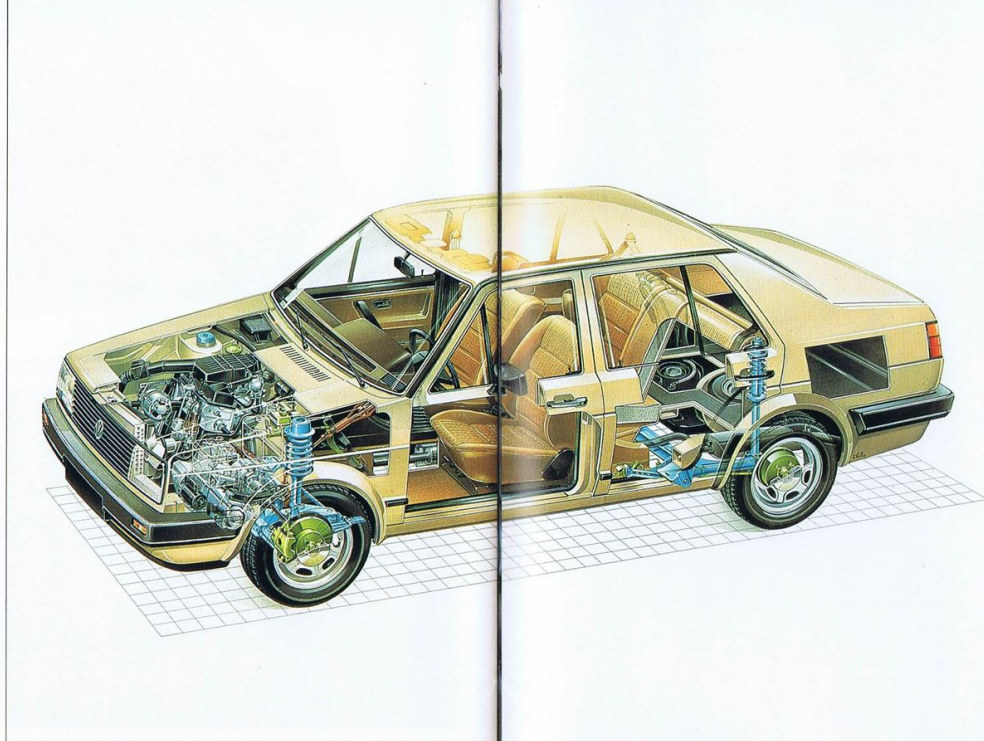


トラックコレクティングマウント付リヤ サスペンション

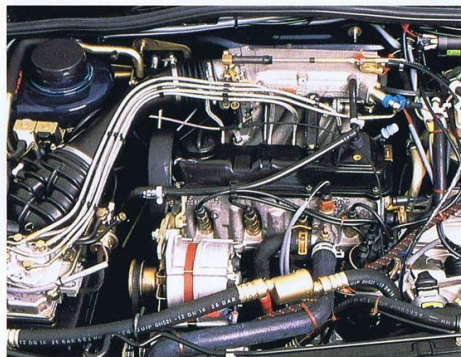


KE-ジェットロニック燃料噴射装置を備えたGTのエンジン

アウトバーンで鍛えたジェッタの走りを世界的なものに磨きあげた贅沢なメカニズム。



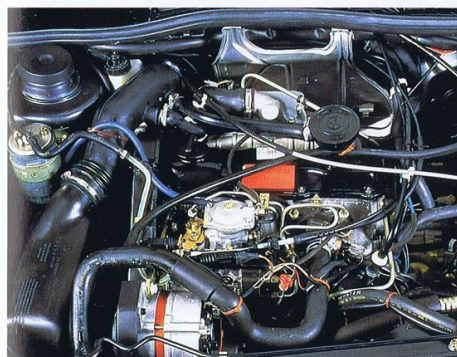
ジェット構造図(輸入される車両はラストと一部異なります)



K-ジェットロニック燃料噴射装置を備えたエンジン(CI, CL)

ジェッタの持つダイナミズムをうみ出すのが、このメカニズム。長いホイールベースと広いトレッドによる優れた走行安定性は、ジェッタのパフォーマンスあふれる走りをしっかりと支えています。また、路面のショックを確実に吸収しながら、操縦安定性を高めるキドニー

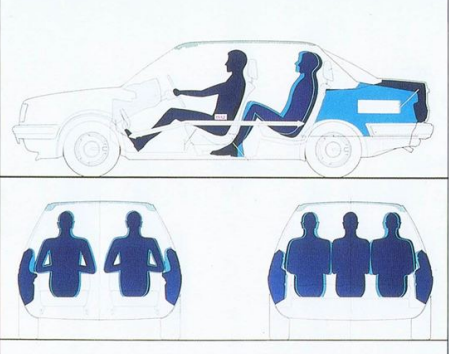
エイブラーマウント付ローウィッシュボーンを持つフロント サスペンション。横方向に強いGがかかっても素晴らしいコーナリング特性を見せるVWが特許を持つトラック コレクティング マウント付のリヤサスペンション。この絶妙のバランスが、あらゆるドライビングで、



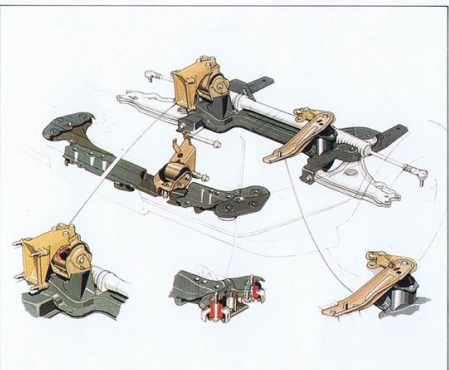
ガソリンエンジンに匹敵するトルクパワーを誇るディーゼルトーボエンジン(CLD turbo)

ジェッタならではの走りの良さをうみ出すのです。さらに、大きなトランクルームの荷重に耐えられるようリヤサスペンションは設計され、長いスプリング トラベル、補助ラバースプリングによって、乗り心地も実に快適。そして、ジェッタのエンジンは、3タイプ。ジ

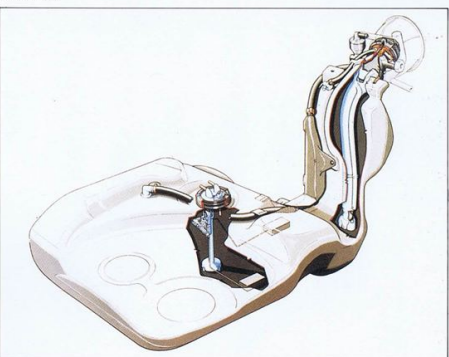
ェッタGTに搭載した1.8ℓ105馬力(DIN)のガソリンエンジンとCLi、Ciに搭載した1.8ℓ90馬力(DIN)のガソリンエンジンは、カムが直接バルブを動作させるDOHCと同じ方式のSOHC。効率が良く、トルクフルで、高回転域では実に良くまわります。そして、ドイ



大人5人でもゆとりの居住スペース



エンジンマウント



55ℓ入り合成樹脂製燃料タンク

ツ車らしく、使いこまほどこよくなじみ、回転もスムーズ。KE-ジェットロニックと呼ばれるポッシュ社製のエレクトロニック併用の機械式燃料噴射装置は、寒冷時の始動の良さ、スムーズな吹き上がり、全回転域でのトルクフルな特性をうみ出します。また、CLD turboに搭載の1.6ℓ70馬力のターボディーゼルエンジンは高い経済性もさることながら、スポーティな走りやうむパワフルさも大きな特長。こうしたVWならではの贅沢なメカニズムの相乗効果で、ジェッタの走りを、その外観からは信じられないほど強烈なものに仕上げているのです。



ヨーロッパ最大、風速40m/sまでの風を送り出す風洞実験室。

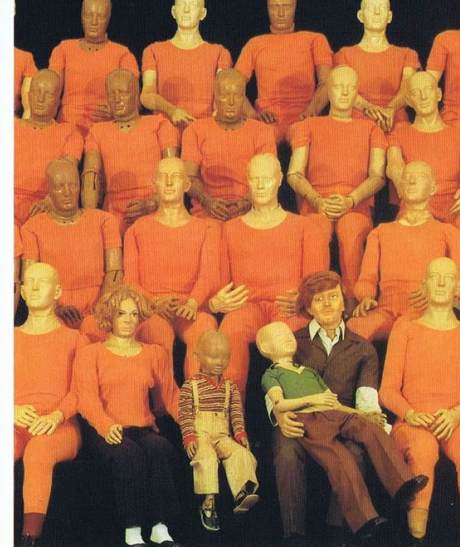
VWの進歩と安全は ヨーロッパ最大の実験場で テストにテストを重ねてうまれました。

フォルクスワーゲンの本社があるウルフスブルグ郊外、エーラレシエンの草原の中にあるVWのブルーピンググラウンドはなんと、後楽園球場の900倍以上もあり、全長100kmを超えるヨーロッパ最大のテストコースがあります。その中には全長21kmもの超高速用ト

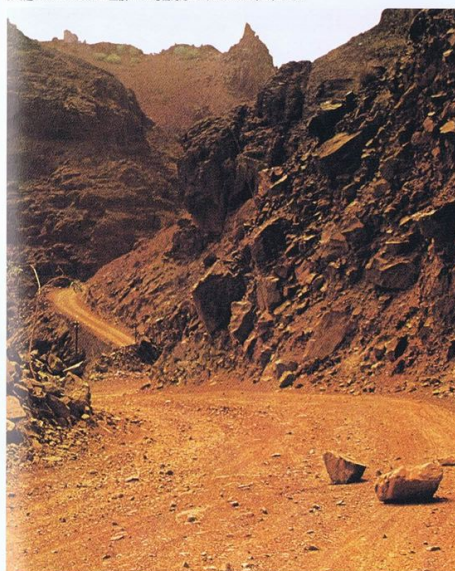
ラックや、連続するタイトコーナー、アップダウンでつくられた全長30kmの人工丘陵コースなどがあり、世界中のあらゆる道路を想定したテストが行われています。またVW本社にある研究開発センターには、ヨーロッパ最大の風洞実験室があり、直径9m、出力3,500馬



超高速テストコースや人工丘陵コースを備えたエーラレシエンのテストコース



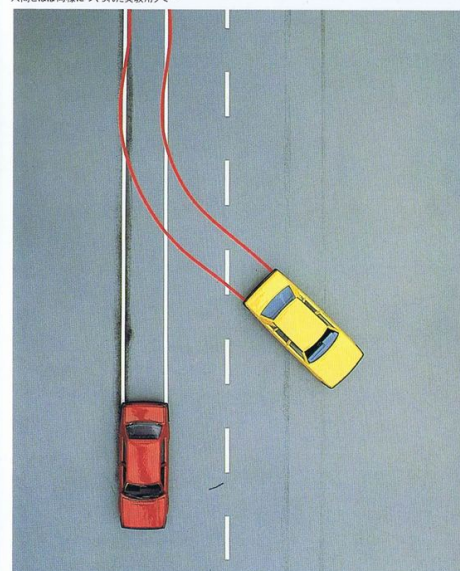
人間とほぼ同様につくられた実験用ダミー



悪路での走行によるテスト用データが、VWの実験でいかされています

力、風速50mの大型台風なみの送風能力で、ジェッタのエアロダイナミクスCd値=0.36というボディをつくり出しました。リヤからフロントに流れる美しく力強いボディラインは、この風洞実験室のためもの。さらに、この研究開発センターでは、人体と変わらない情報を

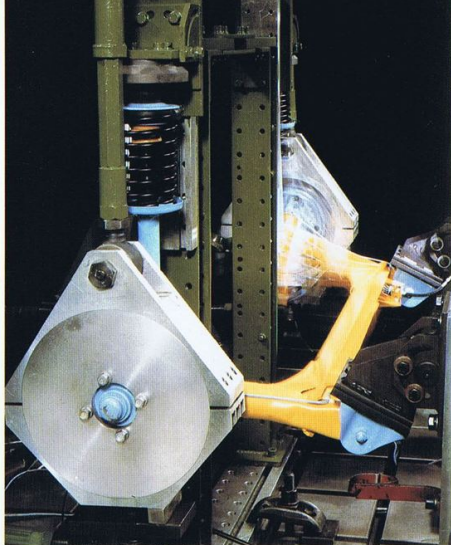
提供してくれるダミー(実験用人形)たちが、毎日、安全性向上のため危険なテストに挑戦しています。こうした実験の結果、ジェッタには、万一、前後から衝撃を受けてもボディの前後がショックを吸収し、室内を安全に守るコラプシブルゾーンが設けられました。また、



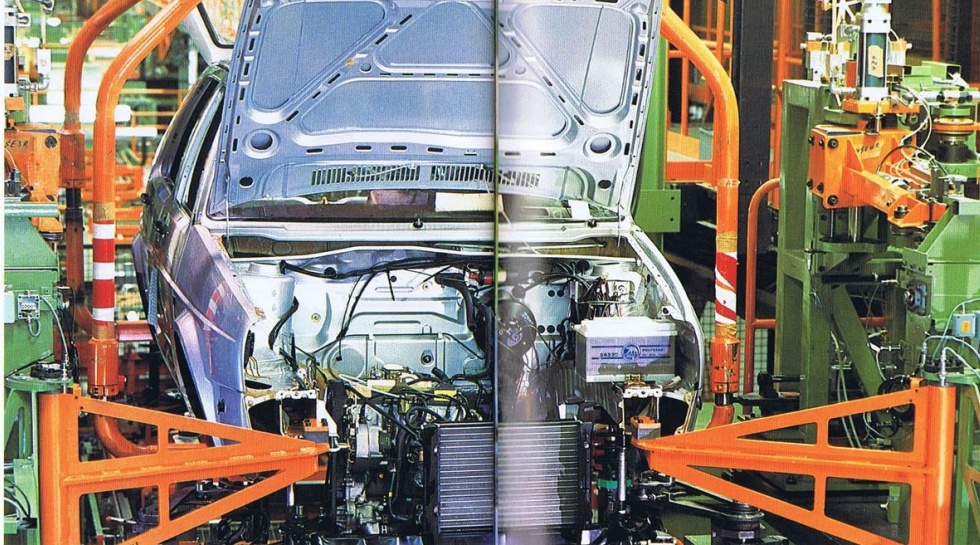
片側のバースト時や片側が凍結した路面でのブレーキ半時にも直進姿勢を保つ、ネガティブステアリング ロールラジアン

片面が滑りやすい路面でのブレーキングや前輪のバースト時にもまっすぐ止ることのできるフロントサスペンションのネガティブロールラジアンや早期ロックを極力防ぎブレーキの荷重感知型プレッシャーレギュレーターバルブなどが装備されたのです。

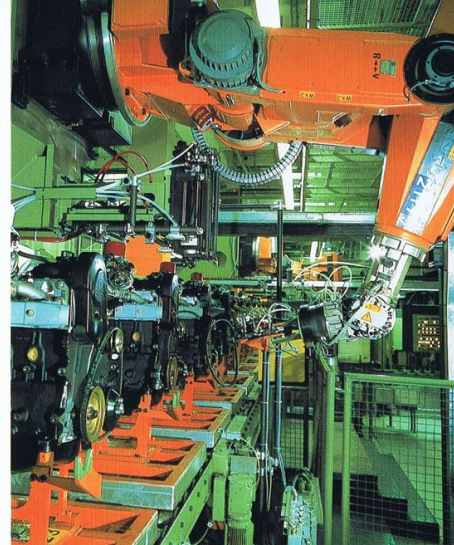
何度も何度も繰り返されるテストから生まれたVWの進歩が生かされたVW車。だからこそあのアウトバーンで、アルプスのマウンテンロードで、東京の市街地で、ジェッタが颯爽と走っているのです。鍛えぬかれ、磨きあげられたものは、やはり、最後に違いが出るのです。



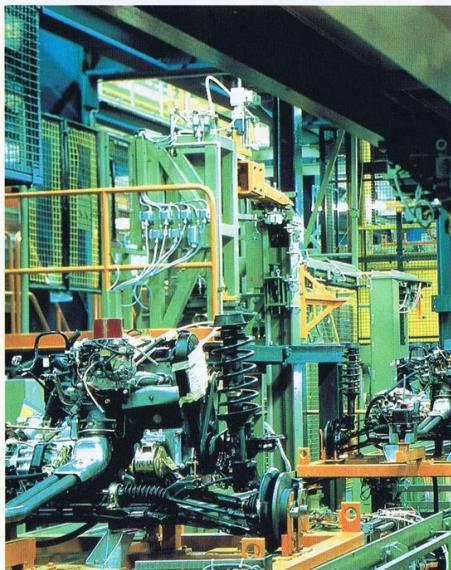
サスペンションの強度耐久性を高める自動溶接



エンジンの自動取付

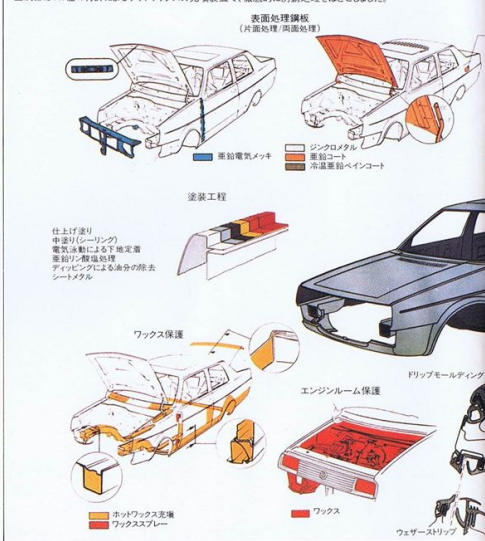


Vベルトの自動取付

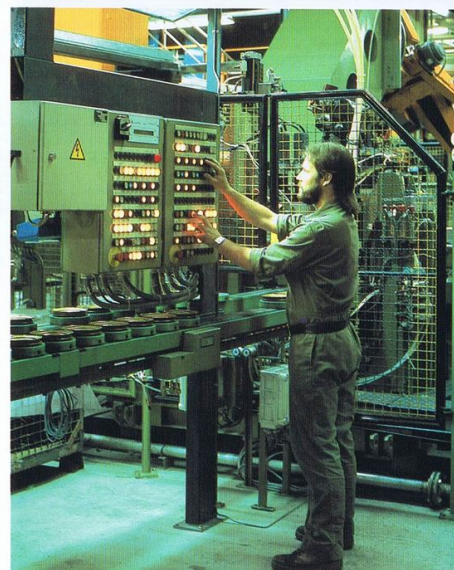
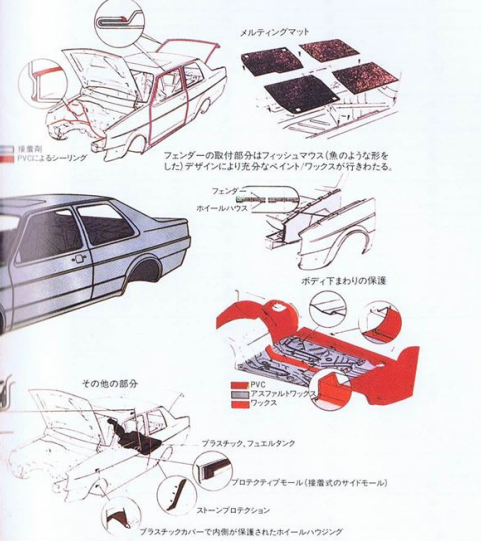


コンピュータ制御によるロボットでの組立作業

錆の可能性がある大きな部分は亜鉛メッキか亜鉛コートされたシートメタルを使用。エンジンルームはワックスのスプレーで、空洞部はVW社の特許によるホットワックスの充填装置で、徹底的に防錆処理をほどこしました。



ボディ下部を念入りにアンダーコーティング。



エンジン室たちによる各セクションごとの生産ラインシステムの厳しいチェックコントロール

VWならではのクオリティの高さはこうした厳しい品質管理からうまれてくるのです。

フォルクスワーゲン車が世界的に高い評価を得ている理由のひとつに、その品質の高さがあります。優れたクルマ哲学、クルマとしての性能、機能、安全性の高さと並んで、このクオリティにかけた情熱は、さすがにVWのクラフトマンシップが脈々と流れていることを感じさせてくれ

す。VW社の、最先端技術を導入したホール54(54番工場)という10万㎡を超える組み立て工場は、最新のロボットで生産ラインを自動化し、ミスのない徹底した品質管理を行っています。だから、フォルクスワーゲンがつくどの1台も、ほぼ均等のクオリティが得られるの

す。大きいものから、小さなボルト1本にいたるまで、素速く、正確に均質に取りつけられていくのを見る時、VWならではのクルマづくりの誠実さが理解できます。中央コンピューターによる締めつけトルクと回転角度のチェック、ロボット作業によるエンジン、足まわりの組み込みなど、その精密さは徹底したものとあります。また、防錆・防腐対策も世界に誇る素晴らしい。電気泳動メッキのような方法による下地定着でコーティングは均質で完全。空洞部分のホットワックスの充填など、品質への追求を見え隠れさせるものがあります。クルマづくりのスタートラインからゴールまでVWはすべてに徹底していないと気がすまないのです。こうした頑固な品質尊重こそVWならではの基本的サービスだと考え、守り続けてきました。そして、VWの他社とは違うこの姿勢が、信頼をつつてきたことに誇りを持っているのです。



①アロイホイール 標準小売価格33,140円(センターキャップ、バルブ芯7本)



②アロイホイール 標準小売価格31,000円(6J×14車、センターキャップ付1本)29,800円(6J×13車、センターキャップ付1本)



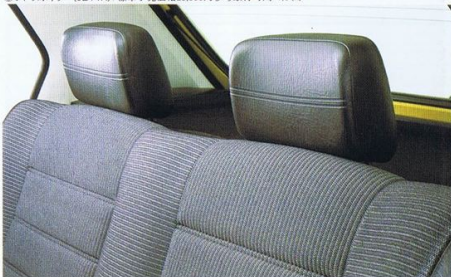
③アロイホイール 標準小売価格31,000円(6J×14シルバ、センターキャップ付1本)29,800円(6J×13シルバ、センターキャップ付1本)



⑤リヤスポイラー(JETTA) 標準小売価格23,500円参考取付時間 1.5(h)



⑥JETTAサンルーフ 標準小売価格4,800円参考取付時間 0.4(h)



⑧リヤヘッドレスト 標準小売価格25,400円(1セット左右 色=黒)参考取付時間 3.8(h)



⑨ローラーブラインド 標準小売価格10,100円参考取付時間 0.6(h)



⑬ユニバーサルキャリア 標準小売価格13,800円ユニバーサルキャリア(8ヶ付) 8,500円(ローフックアタッチメント最大荷重=75kg)



⑭ユニバーサルキャリア 標準小売価格13,800円ユニバーサルキャリア(8ヶ付) 11,600円(ローフックアタッチメント(スキー6台分))

VW車を、さらにイキイキと
個性的に仕立てあげるアクセサリ。

①アロイホイール: VW車の高速走行安定性を際立たせる純正アロイホイール。扁平率60%タイヤ専用。(185/60-14)サイズ6J×14、オフセット38mm、PCD100mm ②アロイホイールVWマークをデザインしたVOTEX製。色は黒。サイズ6J×14、6J×13、オフセット38mm、PCD100mm ③アロイホイール: VWマークをデザインしたVOTEX製。色はシルバー。サイズ6J×14、6J×13オフセット38mm、PCD100mm ④アロイホイール: 空力特性にすぐれたエアロディッシュタイプ純正アロイホイール。サイズ5.5J×13、オフセット38mm、PCD100



⑦カセットケース 標準小売価格5,600円



⑩マルチハロゲン信号灯 標準小売価格4,900円(電池別売り)



⑮マルチホルダー 標準小売価格3,890円参考取付時間 0.5(h)

⑤リヤスポイラー(JETTA): 高い整流効果で、空力特性が向上します。⑥サンルーフ: JETTA MADE IN WEST GERMANYとプリント。乗員を直射日光から守ります。⑦カセットケース: ワンタッチでカセットが取りだせ、カセットを収納すると赤いインディケーターで表示。⑧フォグランプ: 悪条件下で確実に視界を確保するヘラー製純正フォグランプ。55WH-3ハロゲンバルブ ⑨リヤヘッドレスト: リヤバックスベンジャーの快適さに。⑩ローラーブラインド: リヤバックスベンジャーに射しこむ太陽光をカット。ワンタッチでロールアップし、収納できま



ヤナセメンバーズカード/新しいライフスタイルのために。全国のヤナセネットワークはいつでもキャッシュレスで、また分割払いのご利用もOK。バラエティに富んだ特典を用意しています。より豊かなヤナセライフをお楽しみください。

まことにお手数ながら、下記のアンケートにご協力ください。より良いカタログづくりのために、みなさまのご意見を参考にさせていただきます。

I. カタログについて

●全体として	1.よい	2.普通	3.よくない
●レイアウト	1.みやすい	2.普通	3.みにくい
●コピー	1.わかりやすい	2.普通	3.わかりにくい
●写真	1.よい	2.普通	3.よくない
●その他、内容についてもっと詳しく知りたい。			

II. とくにお気に入りのモデルは何ですか。

(モデル名)

III. そのモデルについて、さらに詳しくご案内を希望されますか。

1. 電話をほしい 2. セールスマンに来てほしい 3. 試乗を希望する

●その他

おとこころ: TEL

おなまえ: ()才

ご職業:

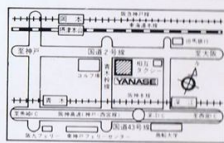
現在ご使用中のおクルマ 年式

いいものだけを世界から

株式会社ヤナセ 神戸支店

神戸市東灘区本山南町7丁目8番26号

電話 078-453-1171(代)



good more days
人間的に楽しむ暮らし

ヤナセ

総輸入元 株式会社ヤナセ
〒105 東京都港区芝浦1丁目16-38
電話(大代表) 東京(03)452-4311